

一般不妊治療費助成の申請はお済みですか

保健センター ☎(93) 8300

令和元年度分(平成31年3月から令和2年2月までの診療分が対象)の一般不妊治療費助成制度の申請期限は、3月31日(火)までです。期限を過ぎると申請できませんのでご注意ください。なお、期限が近づくとつれて窓口が混雑しますので、なるべく早めに保健センターへ申請してください。また、申請受付の際には領収書の確認など時間を要しますので、余裕を持ってお越しください。あらかじめ来所予約をお取りください。

- ▼対象者
 - ・不妊症と診断され、一般不妊治療を受けた戸籍上の夫婦
 - ・夫と妻の前年の所得の合計が730万円未満であること
 - ・夫または妻のいずれか一方、又は両方が扶桑町に住所を有すること
 - ・医療保険に加入していること
- ▼対象治療
 - 産科、婦人科、産婦人科、泌尿器科、皮膚泌尿器科を標榜する医療機関で受けた、ホルモン療法や人工授精等の一般不妊治療及び検査
- ▼助成金額
 - 自己負担額の1/2相当額(1年度当たり上限額5万円)
- ▼助成期間
 - 助成を開始した診療日の属する月から連続した2年間
- ▼必要書類等
 - 保健センターで配布、または、町ホームページからダウンロードしてください。
- ▼申請期限
 - 3月31日(火)まで

風しんワクチン予防接種費用の助成申請はお済みですか

保健センター ☎(93) 8300

平成31年4月1日接種分から風しんワクチン予防接種費用を助成していますが、申請はお済みですか。申請期限は、3月31日(火)までです。期限を過ぎると申請できませんのでご注意ください。

- ※妊娠初期の妊婦が風しんに感染した場合、胎児が風しんウイルスに感染して、「先天性風しん症候群」の赤ちゃんが生まれる確率が高くなります。風しんの感染防止や先天性風しん症候群の予防のために、接種を行います。予防接種は自らの意思で行うものです。接種の必要性を風しん抗体検査で調べをおすすめします。(注)
- ▼対象者
 - 妊娠を予定又は希望している女性及びその夫
- ※妊娠中の方は接種できません。また、風しんにかかったことがある方を除きます。
- ▼助成金額
 - 接種費用の1/2(上限額 5,000円)
- ※生活保護、町民税非課税世帯に属する方は全額無料で接種をすることができます。
- ▼助成方法
 - 償還払い(払い戻し)
- ※医療機関で接種後、直接医療機関に費用をお支払いください。後日、保健センターで費用助成の申請をしてください。

成人男性を対象とした風しんの抗体検査・予防接種(風しんの追加的対策)について

保健センター ☎(93) 8300

対象者の方には、令和元年5月末に保健センターから案内を通知しましたが、抗体検査・予防接種はお済みですか。ご自身の風しん感染防止や先天性風しん症候群の予防のために、緊急に対策が必要です。お早めに実施されるようお願いいたします。

- ▼対象者
 - 扶桑町に住居登録のある、昭和37年4月2日生まれから昭和54年4月1日生まれまでの男性
- ※対象者には無料で受けられるクーポン券を発行しています。



- ▼クーポン券発送時期
 - ① 昭和47年4月2日生まれから昭和54年4月1日生まれの男性
 - ：令和元年5月末発送済
 - ② 昭和37年4月2日生まれから昭和47年4月1日生まれの男性
 - ：5月上旬発送予定
- ※②の対象者の中で、家族に妊娠をご希望の女性がいる方など早期に実施したい方は保健センターまでご連絡ください。
- ▼実施医療機関
 - 「風しんの追加的対策」に協力している医療機関であれば、全国どこでも受けることが可能です。左記厚生労働省のホームページに可能な医療機関の一覧が掲載されていますのでご確認ください。
 - https://www.hhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/index_00001.html
- ※町のホームページからも確認できます。
- ▼費用
 - 無料(クーポン券持参に限り)
- ▼注意事項
 - 扶桑町が発行したクーポン券は、ご利用の際に扶桑町から転出されていると使用できません。その際は転出先で再度発行してもらってください。

集団がん検診のお知らせ

保健センター ☎(93) 8300

集団がん検診とは、あらかじめ決まった日時に保健センターで行うがん検診です。希望される方は、保健センター窓口、もしくは電話でお申し込みください。

実施日	胃がん 800円 40歳以上の方	大腸がん 400円 40歳以上の方	乳がん 600円 *40歳以上の方	子宮頸がん 700円 *20歳以上の方	前立腺がん 400円 50歳以上の方	申込み
3月3日(火)	◎ 女性優先	◎	◎	◎		受付中

- * 今回の胃がん検診は女性優先日ですので、ご了承ください。
- * 乳がん検診・子宮頸がん検診については2年に1回の受診となります。令和元年度は奇数年(和暦)生まれの方が対象となります。(ただし、偶数年生まれの方で平成30年度未受診の方は受診できます。)
- * 扶桑町国民健康保険に加入している方は、一部負担金をお支払いの際に国民健康保険被保険者証を提示されると、無料で受診できます。

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種はお済みですか

保健センター ☎(93) 8300

対象者には、6月頃に保健センターから案内を通知しましたが、接種はお済みですか。令和元年度の対象者は、次の生年月日の方で過去に接種をしたことがない方です。

令和元年度の対象者	
生年月日	
昭和29年4月2日から昭和30年4月1日	生まれの方
昭和24年4月2日から昭和25年4月1日	生まれの方
昭和19年4月2日から昭和20年4月1日	生まれの方
昭和14年4月2日から昭和15年4月1日	生まれの方
昭和9年4月2日から昭和10年4月1日	生まれの方
昭和4年4月2日から昭和5年4月1日	生まれの方
大正13年4月2日から大正14年4月1日	生まれの方
大正8年4月2日から大正9年4月1日	生まれの方
大正8年4月1日以前	に生まれた方

肺炎球菌ワクチン予防接種とは、肺炎の中でも最も多い原因となる「肺炎球菌」による肺炎を防ぐワクチンです。肺炎は高齢になるほど重症化しやすい

接種日当日に60歳から64歳までの方で、心臓・腎臓・呼吸器に重い病気(身体障害者手帳1級程度)のある方、またはヒト免疫不全ウイルスによる機能障害(身体障害者手帳1級程度)のある方も対象になります。

年長児のお子さんをもつ保護者の方へ

保健センター ☎(93) 8300

麻しん風しん予防接種の2回目の接種は、小学校就学前1年間(いわゆる年長児)に行います。3月31日(火)までが実施期間で、期間を過ぎると全額実費となります。対象者の方で、まだ麻しん風しん予防接種が済んでいない方は、早めに接種しましょう。接種の際は、予防接種予診票と母子健康手帳が必要です。お持ちでない方は保健センターへご連絡ください。

- ▼対象者
 - 小学校就学前の年長児
- ▼接種期限
 - 3月31日(火)まで
- ▼実施場所
 - 扶桑町・大口町・江南市・犬山市の個別予防接種委託医療機関
- ※他の市町村の医療機関で接種ご希望の方は保健センターまでご相談ください。
- ▼問い合わせ
 - 保健センター

はちまるくん日より「带状疱疹」(たいじょうほうしん)

犬山扶桑歯科医師会



「带状疱疹」という病気を知っていますか? 神経組織の中に隠れているウイルスが、突然暴れだしてその神経の走行に沿って痛みと皮膚に赤い発疹や、小さな水ぶくれ(水ぼう)などができる病気です。体の中を走っているどの神経にも発症する可能性を秘めていて、胸、背中、腹、さらに顔によく出るのが特徴です。顔のあたりでは、上あご下あごの神経の走行に沿って帯の様に現れます。片側に現れることが多く、上下唇や舌に現れることもあります。最初は「発疹」で、次に「水ぼう」になり、それが破れると「びらん」や「潰瘍」に変化してゆきます。疲労やストレスのたまった中高年齢、高齢者やステロイドなど免疫抑制剤によって、抵抗力が落ちている人などが発症しやすいと言われています。治療としては抗ウイルス薬、抗炎症薬が投与されますが、長期間放置したり、発見が遅れたりすると、治癒するのに時間がかかりますので、早期発見早期治療が大事となります。口内炎だと思っていたものがなかなか治らない場合、带状疱疹の可能性もあるので、早期に歯科医院にかかる必要があります。